

第12回

茨木市相馬芳枝科学賞

作品募集

募集作品

自然科学や情報技術をテーマとする自由研究

応募資格

茨木市内在住在学の小・中学生

応募方法

茨木市立小中学校の児童・生徒のみなさん

通っている **小中学校** へ提出

茨木市立小中学校以外の学校等に通うみなさん

市民総合センター（クリエイトセンター）

3階 教育センター事務室へ提出

令和7年**9月4日**（木）必着

表彰

小学校低学年、小学校中学年、小学校高学年、

中学校の4部門

表彰式 令和7年11月8日（土）

審査

相馬芳枝氏を審査員長とし、教育委員会・
市立小中学校教職員で審査を行います。

応募上の注意点

- (1) 作品は、自ら研究、作成したものであり、未発表の内容であること。
- (2) 作品は、画用紙・模造紙などに写真、絵、グラフなどを含めて展示できる形式にまとめたものであること。
- (3) 50cm×70cmの机面の範囲に展示できるものであること。
- (4) 掲示作品は模造紙片面(788×1091mm)2枚分以内の大きさであること。
- (5) 作品には、動機、実験・観察内容、結果、考察（結果よりわかったこと）を必ず記述すること。
- (6) 参考にした書籍・HP等は、参考文献として記載すること。
- (7) 破損しやすいもの、腐敗するもの、危険物、生き物、他運搬や展示保管が困難なものについては避けること。



詳しくはホームページを
ご確認ください

茨木市教育センター ☎072-626-4400



相馬 芳枝

昭和17年（1942年）、山口県生まれ。日本化学会フェロー。化学反応を助ける触媒化学や地球温暖化防止のための二酸化炭素再資源化を研究。平成23年（2011年）、国際学術機関が世界で優れた業績をあげた女性化学者を顕彰する「世界女性化学賞」を日本人で初めて受賞。同年本市市民栄誉賞贈呈。